



若き誇り いのち輝く 仁多中学校

擽けやき



仁多中ブログです

奥出雲町立仁多中学校  
令和8年4月22日  
校長 星野 寿幸

## 令和8年度 入学式（4月9日）

4月9日（木）、満開の桜の中、47名の1年生が仁多中学校に入学しました。今年度の1年生は、町内5つの小学校から集まった最後の学年です。入学式当日は、昇降口に貼ってあるクラス名簿で自分の名前を探し、緊張の面持ちで教室に入りました。教室では担任の先生から入学式についての説明を一通り受け、その後体育館でリハーサルをしました。

あっという間に入学式の時間になりました。在校生、保護者、来賓の方、教職員が迎える中、式場に入場しました。呼名では、一人ひとりのはっきりとした声で返事しました。校長式辞では、充実した中学校生活を送るために、挑戦する心を持ち続けること、たくさんの友達をつくることの二つについて話をしました。在校生歓迎の言葉では、生徒会副会長佐藤琴音さんが、新入生が入学する喜びと、中学校での学習のこと、部活動のこと、生徒会活動のことを分かりやすく話しました。新入生代表誓いの言葉では、代表の佐野千紘さんが中学校で頑張りたいことや中学校生活への決意を述べました。

1年生の表情からは、緊張感の中にも中学校生活を頑張ろうという決意が伝わってきました。早く中学校生活に慣れて、充実した中学校生活を送ってください。

入学式の日を通して、私が一番感動したのは校歌斉唱です。在校生が大きな声で堂々と校歌を歌っていました。あれだけ大きな声で校歌を歌える中学校は、そうありません。校歌を聞きながら、仁多中学校は素晴らしい学校だと実感しました。



## 給食スタート（4月13日）

13日から給食がスタートしました。

1年生は、少し早くランチルームで配膳や片付け方、食事の時のルールなどについて、角田栄養教諭から説明を受けました。その後、2・3年生と一緒に給食準備に取りかかりました。当番はもちろん、当番以外の人ルールを守り、あっという間に準備が整いました。

全校生徒と教職員、あわせて160人近くが一斉にランチルームで食べる学校は、県内でも珍しいと思います。みんなで一緒に食べる給食は、よけいに美味しく感じるのではないのでしょうか。

給食を残す人も少なく、ほとんどの人が完食していることにも感心しました。食べることは人間の本能なので、給食の様子を見ると日頃の生活の様子が見えてきます。全校生徒が給食を食べる様子から、仁多中学校が元気な学校だということが伝わりました。



## 1年生学校図書館ガイダンス

（4月14日）

1年生対象の学校図書館の使い方についてのガイダンスがありました。国語科の田中教諭が、ワークシートを使いながら図書館の本の分類方法や図書館の使い方やマナーを説明しました。その後、各自が読みたい本を探して本を借りました。仁多中学校の図書館は、名作から新作、話題のベストセラーもあります。小学校高学年でも読める本

から、大人でも読み応えのある本まで揃っています。各部活動に関連した雑誌も充実しています。本を読むと、自分の視野が広がり、いろいろな知識や考えを得ることができます。学習に必言な集中力も高まります。百利あって一害なしです。1年生だけでなく、2年生も3年生も図書館をどんどん利用して本に親しんで欲しいと思います。



## 生徒会説明会（4月15日）

1年生に仁多中学校の生徒会活動について説明する生徒会説明会がありました。本年度の生徒会テーマ「勇進」に込められた思いや目指す姿について、生徒会長から説明があった後、テーマ壁画やテーマ看板の紹介がありました。引き続き、全校レクリエーションを行いました。1年から3年の縦割りのグループに分かれて楽しく活動しました。短い時間でしたが、学年を越えて打ちとけることができました。その後、仁多中学校の生徒会組織、各専門委員会の活動内容についての説明がありました。最後に、応援団が新入生へエールを送りました。1年生は、これまで小学校で行ってきた児童会活動との違いを知り、中学校の生徒会活動について具体的なイメージを持つことができたのではないのでしょうか。2年生、3年生は、改めて生徒会活動についての説明を聞くことで、生徒会活動への意欲を高めたことと思います。



## 部活動説明会（4月15日）

放課後の時間を使って部活動説明会がありました。各部活動とも前日から準備を進め、当日は趣向を凝らした発表を披露しました。1年生は、その日の放課後から部活動を見学し、体験入部を経て正式入部をします。自分が決めた部活動で、3年間一生懸命に活動して、たくさんのことを学び成長して欲しいと思います。



## スプリングコンサート（4月15日）

昼休みに吹奏楽部によるスプリングコンサートが体育館で行われました。ディズニーメドレー、グレン・ミラーメドレー、マツケンサンバの3曲を演奏しました。体育館の観覧席がほぼ満員になり、大盛況のコンサートとなりました。



## 生徒会活動について思うこと

学校によって活動内容は違うものの、ほとんどの学校で生徒会活動を行っています。仁多中学校でも、生徒会執行部、各専門委員会があり、全校生徒が生徒会の一員として生徒会活動を行っています。当たり前のようにある生徒会活動ですが、何のためにあるのか考えたことはあるでしょうか。

私は以前仁多中学校で生徒会担当を何度か経験しました。生徒会活動は大変な面もありますが、とてもやり甲斐がありました。何度も生徒会担当として、生徒と一緒に活動しながら感じたことは、生徒自らが学校生活をより良くするために活動するのが生徒会活動だということです。難しい言葉で言えば、「自治の力を高める」のが生徒会活動です。

「自治の力を高める」とは、自分たちが学校生活を送る中で、こんなことをしたらもっと学校生活が楽しくなる、あの活動は必要ないから止めた方がいいのではないかなど、一人ひとり学校生活を自分事として考えて、主体的に自分たちが動いてより良い方向に学校を変えていくことです。

そして、その拠り所となるのが生徒会テーマです。令和8年度の仁多中学校の全ての生徒会活動は、「勇進」を達成するための活動とも言えます。「勇進」を達成することが、生徒の皆さんにとってよりよい仁多中学校の実現につながるはずです。今年度の生徒会活動にとっても期待しています。